

## ヒゼンマユミ

*Euonymus chibai* Makino

ニシキギ科  
Celastraceae

### カテゴリー

大分県 IB  
環境庁 IB

選定理由 県内では「豊後水道域」のごく限られた海岸林に生育し、個体数も少ない。生育する幼木が少なく、人による伐採もあって、絶滅の危険性が高くなっている。

県内分布 豊後水道域

分布域 本州(山口:蓋井島)九州(福岡・長崎・大分・鹿児島) 沖縄 朝鮮半島(南部)

生育環境 海岸の林内。

現 状 「豊後水道域」の限られた島の林内にみられる。

## ナガバヒゼンマユミ

*Euonymus oblongifolius*

Loes. et Rehd.

ニシキギ科  
Celastraceae

### カテゴリー

大分県 IA  
環境庁 IA

選定理由 現在、国内では本県の「耶馬溪地区」だけに生育がみられる。個体数も極めて僅少。林内に生えるが、最近、その周辺地のものが伐採され、絶滅の危険性が極めて高くなっている。

県内分布 耶馬溪地区

分布域 九州(大分)  
中国(雲南 四川 湖南 江西 安徽 浙江 福建 広西)

生育環境 低地の林内。

現 状 「耶馬溪地区」の神社林と神社境内の林縁に生育し、個体数は僅少。生育地が人里近いため、草刈りや森林伐採で、個体数が減少している。

備 考 ナガバヒゼンマユミ(初島住彦：日本新産植物2種 植物地理・分類研究 39(1)39-40 1991)

## サワグツ

*Euonymus melananthus*

Franch. et Savat.

ニシキギ科  
Celastraceae

### カテゴリー

大分県 準  
環境庁 掲載なし

選定理由 県内の分布域は比較的広いが、溪畔や林縁に生えるため、森林伐採や出水による環境変化で、生育地の減少が懸念される。

県内分布 耶馬溪地区、英彦山・犬ヶ岳山地、津江山地、北川上流域

分布域 本州 四国 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島)

生育環境 丘陵地や低山地の谷沿いの林縁，林内。

現 状 溪谷沿いの生育地で、森林伐採や出水による土砂の埋没で、消滅した所がある。